

ワークスタイルセミナー

【テーマ】～日中関連企業での働き方について～

【日 時】平成 25 年 11 月 19 日

【講 師】陳 寧 さん（中国上海華鐘投資諮詢有限公司、助理總經理）

【感 想】

●陳助理總經理の講演はとても素晴らしかったです。私の親も文化大革命の知識青年です。私が小さい時に家は貧しかったです。今日本に留学できたことにととても親に感謝しています。また、私も 3 歳の子供がいて、自分で育てる時間がなくて、中国の親に託しています。やはり女性の責任が重くて、親に対しても、子供に対しても、夫に対しても、そして自分の人生をさらに輝かせるために、頑張らなければなりません。(PD)

●とても興味深い講演でした。陳先生の波瀾万丈の人生に、とても感動でした。私の年齢で、中国の文化大革命を経験していないけど、当時に歴史の授業をうけることでその歴史が分かったが、その時に「知識青年」にかんする小説を沢山よみましたので、陳先生のお話を聴くと、共感をしています。黒竜江省での「下放」生活と農村での生活を耐える陳さん、日本での留學生活に、当然苦を思わないだろう。陳先生の気持ちはよく理解していると思います。(PD)

●陳先生が「私の人生と日中関連企業での働き方について」というテーマで、人生経歴、華鐘コンサルタントでの仕事と日中関連企業での働き方について話しました。そして、日中関連企業での働き方の実感として理解力、意思疎通力、言語能力、どんな仕事でも必ずまず準備すること、責任感を持つ、高効率、何事でもプラス志向、寛容、忍耐、そして耳を傾けて話を聞く、積極的な態度と団結精神が挙げられました。これが私の将来の働き方に影響すると思います。(他大学PD)

●講師の留學生時期の生活など大変共感しました。日中友好の懸け橋になりたいという決心も共感しました。企業での働きにかんする大切な要素などを大変勉強になりました。(D)

●今日、陳先生の講演にすごく感動しました。陳先生は 15 歳から知識青年として、農村にいて、そして、5 歳のお子さんと離れて、日本へ留学すると決意して、日本と深い縁を結びました。私は今も在日留學生の一人として、日本で勉強しています。アルバイトをしながら、通学している内に、日本社会の良さを感じ、日本人の暖かさと親切さに感動しました。私は将来も日中関連企業で働きたいです。積極的な心をもって前へ向こうと思います。(M)

●本日に勉強になる授業でした。中国の改革開放前のことなど、いろいろ教えてもらって、楽しかったです。私もこれから就活しようと思っていますけど、心配することが本当に一杯あります。就職行けるかどうか分からないけど……。「自分が好きで、自分が得意なことをする」ということが気に入れます。ひとまず私もそう思います。(M)

●陳先生の素晴らしい人生物語に非常に感動しました。私も将来日中関連企業で働きたいので、陳先生の講演を聞かせて頂いて、とてもいい勉強になりました。今日本に留学している私も、多数の日本の方々に支えて頂いているからこそ、楽しい生活を過ごすことができます。やっぱり日本に来て良かったと思います。(M)